

ユニバーサル社会づくりの推進

～めざすべき社会像～

ユニバーサル社会づくりの推進に関する条例

年齢、性別、障害の有無、言語、文化等の違いに関わりなく、全ての人が地域社会の一員として尊重され、互いに支え合い、一人ひとりが持てる力を発揮して活動することができる社会

推進体制	1 ユニバーサル社会づくりひょうご推進会議【477 会員(279 団体・企業、個人 198 名)】
	2 ユニバーサル社会づくり推進本部会議【本部長：知事】
	「ユニバーサル社会づくり総合指針」により取組を推進 231 事業 21,114,277 千円

推進の基本理念・令和3年度の主な取組

＜ひと＞ 人と人が相互に人格と個性を尊重しつつ、 支え合う社会	＜参加＞ 全ての人がその能力を發揮して、多様な 社会参加ができる社会	＜情報＞ 生活に必要な情報を円滑に取得し、及び利用 する多様な手段が確保され、自らが望む意思 疎通の手段を選択することができる社会	＜まち＞ 福祉のまちづくりの推進により、安全で 安心な暮らしが確保される社会	＜もの＞ 全ての人のためにとって利用しやすく、質の高 い製品及びサービスが普及する社会
60 事業 1,325,190 千円 1 基本理念に対する理解を深める機会の提供 ㊦ひょうごユニバーサル社会づくりの充実強化 メルマガや、コロナ禍での障害者への理解 やサポートを伝える動画をケーブルテレ ビや商業施設等で放映 ○ユニバーサル社会づくり顕彰事業 ※R2：3 個人、7 団体、1 企業を表彰 ○ラジオ「濱田祐太郎のユニバーサル通信」 ユニバーサル施策、授産商品を月 1 回紹介 ㊦ユニバーサルカフェの開設支援 ※[助成件数]R2：10 件 ○配慮が必要な方に関するヘルプマーク の普及啓発※[配付数] ～R2：45,592 個 ㊦多文化共生ネットワーク会議の設置 外国人コミュニティ支援団体や市町国際 交流協会等、団体相互の交流を促進し、連 携体制を構築(全体会議、地域懇話会各 1 回/年) ㊦人権教育資料「ほほえみ」の改定 インターネットでの人権侵害や性的マイ ノリティの方の人権等、新たな課題に対応 した教育資料へ改定 2 家庭、地縁団体等と連携した障害児へ の生きる力を育むための教育の実施 ㊦医療的ケア児の保育支援 看護師等を配置し医療的ケア児の受入体制 を整備する保育所等を支援(4 市町 5 施設) 3 ユニバーサル社会づくりに資する人材の養成 ○「みんなの声かけ運動」の充実強化 幼稚園・小中学校への出前講座開催など運 動の展開 ※[推進員数]～R2：4,925 名 [応援協定締結]～R2：215 団 ㊦認知症希望大使(仮称)の任命 認知症の人本人を「認知症希望大使(仮 称)」に任命し、普及啓発活動や本人の意 見を反映した施策を展開 ㊦障害者芸術「する・みる・ささえる」応 援プロジェクト等の推進 「兵庫県障害者アートギャラリー」オーブ ン 1 周年記念特別展示会、オンライン教室 の開催、観劇機会の拡大支援を実施	109 事業 6,666,787 千円 1 高齢者、女性、障害者が多様な勤務形 態を選択できる環境の整備 ㊦障害者の就労・工賃向上支援に向けた取組の推進 農福連携の促進や地域における授産商品 の販売機会の拡大、ICT を活用した在宅ワ ーク支援の拡充 ㊦感染防止や生産性向上に向けた事業所支援 障害福祉事業所の ICT や介護ロボット等 の導入支援 ㊦シニアの多様な働き方創出支援 IT・パソコンスキルが習得できるシニア在 宅ワーカー養成研修を実施 ○女性就業いきいき応援事業 再就職や起業に向けたセミナーの開催 2 地域社会全体で高齢者、女性等の社会 参加を促進する体制の整備 ○保育所・認定こども園の整備の推進、企 業主導型保育事業の支援 ※[保育所、保育所型認定こども園、幼保連携 型認定こども園の定員数] R3:119,108 人 ○ひょうご子育て応援の店(子育て支援パス ポート)の普及促進※[協賛店舗 4,721 店] 3 障害者等が生活を営む上での障壁を除 去するための支援体制の整備 ○障害児者リハビリテーションセンターの運営 阪神地域において、脳性まひ等肢体不自由 児者を主とした診療・リハビリ拠点を運営 ㊦重度障害者等の訪問看護療養費の支援 重度障害者等が利用する訪問看護ステ ーションの訪問看護療養費の助成を拡充 ㊦ひきこもり対策への総合的な支援 電子媒体を活用した家族交流の場の設置 や、先進事例を紹介する市町職員向け合同 研究会を開催 4 文化芸術活動、スポーツ等を通じた様々 な人との交流 ○「障害者スポーツ推進プロジェクト」の実施 パラリンピック、WIMG2021 関西等に向 け、選手育成強化や環境整備等を実施 ○「ひょうご障害者総合トレーニングセン ター」(仮称)の整備(R5 年度供用開始)	22 事業 710,866 千円 1 手話、点字等の多様な手法により全ての 人が情報を円滑に取得できる措置 ○聴覚障害者への情報配慮 県や企業主催イベントでの手話通訳者・要 約筆記者の設置を推進 ○県広報、県議会広報のユニバーサル化 県広報番組での字幕スーパー・手話画面、知 事記者会見や県議会本会議での手話画面、 点字広報誌等の発行 ○ひょうご多文化共生総合相談センターの運営 外国人等からの相談に対し、相談員や外部 通訳等により 11 言語に対応 2 手話通訳等を行う人材の養成及び手話 等を学習する機会の確保 ㊦手話の普及促進 挨拶などの手話動画と、手話による絵本の 読み聞かせや手あそび動画を制作し配信 ○障害特性を理解した ICT 指導技術者の養 成(視覚・聴覚・盲ろう) ㊦失語症者向け意思疎通支援者の養成研修 意思疎通支援者が失語症者友の会等の会合 に参加する実地研修を新たに実施 ○点字図書館におけるオーディオブック充実強化 学生ボランティアを活用し、点字未修得者 も利用できるオーディオブックを充実 3 災害時に必要な情報を迅速かつ的確に 伝達する体制の整備 ○スマホアプリ版「ひょうご防災ネット」の配信 音声読み上げ機能や 12 外国語対応での県 や市町からの緊急情報・防災情報の配信、避 難判断情報のプッシュ通知を実施 ○避難行動要支援者への対策 居宅介護支援事業所等と自主防災組織が連 携して個別支援計画の作成を促進 4 情報通信技術の活用やその進展による 利便性を全ての人が享受できる環境整備 ○遠隔手話サービスシステムの運営 聴覚障害者の意思疎通支援を強化し、遠隔 手話サービスシステムを市町と共同運営 ○UD トーク(音声文字変換アプリ)の活用 県立の集客施設設置のタブレットで、UD ト ークを活用しコミュニケーションを支援	32 事業 12,205,620 千円 1 利用状況の変化に対応した構造・設備 を有する住宅の整備促進 ○県営住宅のバリアフリー化の推進 全ての人が利用しやすい住まいづくりを 進めるため、建替・改修事業により、ユニ バーサルデザインの導入やバリアフリー 化を実施※R2：67% R3(予定)：69% 2 公共の施設・交通機関におけるスロー プ等の設備設置や施設の整備促進 ○福祉のまちづくり条例の施行 「福祉のまちづくり基本方針」(R3 年 3 月)に基づき、福祉のまちづくりを総合的 に推進 ○公共交通バリアフリー化の促進 ①鉄道駅エレベーター設置 ～R2:135 駅 R3(予定)5 駅 ②鉄道駅舎ホームドア設置 ～R2: 5 駅 R3(予定)4 駅 ③ノンステップバス ～R2:546 台 R3(予定)34 台 ○公共施設のバリアフリー化の推進 新設や再整備を行う道路・公園のバリア フリー化を推進 ※R3(予定):約 13.8km(歩道整備等) ㊦一般客室のバリアフリー化の促進 一般客室の整備基準を条例規則に定め、 新築等に際しバリアフリー化を義務付け ○兵庫ゆずりあい駐車場制度の普及促進 ※駐車場登録 1,880 施設 4,858 区画 利用交付数 40,705 件 3 利用者等の意見を尊重した公共施設 等の整備や運営体制の整備 ○ユニバーサル社会づくり推進地区の整備 アドバイザー派遣等、推進地区でのきめ 細やかな補助メニューにより、ハード・ソ フト両面から福祉のまちづくりを支援 ※[推進地区]～R2：36 地区 ㊦県民の参画と協働による施設整備・管理運営 公共施設や商業施設に加え、駅周辺、商店 街のまちなかや障害者が働く空間のチェ ック＆アドバイスを実施。集客施設のバ リアフリー情報を公表。 ※[チェック＆アドバイス]～R2：133 件 R3(予定):20 件	8 事業 205,814 千円 1 全ての人のためにとって利用しやすいよう設計 された日用品等の研究開発の促進 ○ロボットや最先端の福祉機器の展示 県内福祉機器展示 3 施設(福祉のまちづ くり研究所、但馬長寿の郷、西播磨総合リ ハビリテーションセンター)での、ロボッ ト展示の充実強化、最先端機器開発企業 と連携した特別展示セミナーの開催 2 先進的な技術を活用した医療又は介 護の提供のための研究開発の促進 ㊦ロボットリハビリテーションの拠点化推進 現場ニーズに即した研究開発・商品化や、 新たに成人女性用や小児向け訓練用の筋 電義手(★)を開発 (★筋肉が収縮する時に生じる微量の筋電位を 利用して本人の意思で指を動かせる電動の義手) ○小児筋電義手バンクの運営支援 筋電義手の訓練が必要な子供へ無償貸与 3 全ての人のためにとって利用しやすいよう配慮し たサービス提供の促進 ○第 6 次率先行動計画の推進 質の高い県民サービスを行う「ユニバー サル県庁」を目指し、点字プリンター更新 等、各所属で計画に基づき取組を推進



4 住み慣れた地域で安心して暮らすためのサービス提供の促進

㊦高齢者の生活支援体制の整備
 市町の生活支援体制の構築に向け、体制
 整備セミナー、移動支援等多様なサービ
 ス創出に向けた研修会、高齢者の社会参
 加促進の取組への支援を実施
 ○高齢者・障害者の特殊詐欺等被害防止の啓発
 消費者被害防止のため、市町や警察、福祉
 関係者等と連携し、地域の見守り支援や
 リーフレットによる啓発に加え、対処法
 を周知する出前講座を実施